

CAD Wareシリーズ

汎用パッケージ

土木一般パッケージ

建設CALSパッケージ

RC配筋図パッケージ

小改訂版パッケージ

バージョンアップマニュアル

平成23年12月



株式会社 横河技術情報

Ver4.9.1 新機能

<新機能>

【RC配筋図パッケージ】

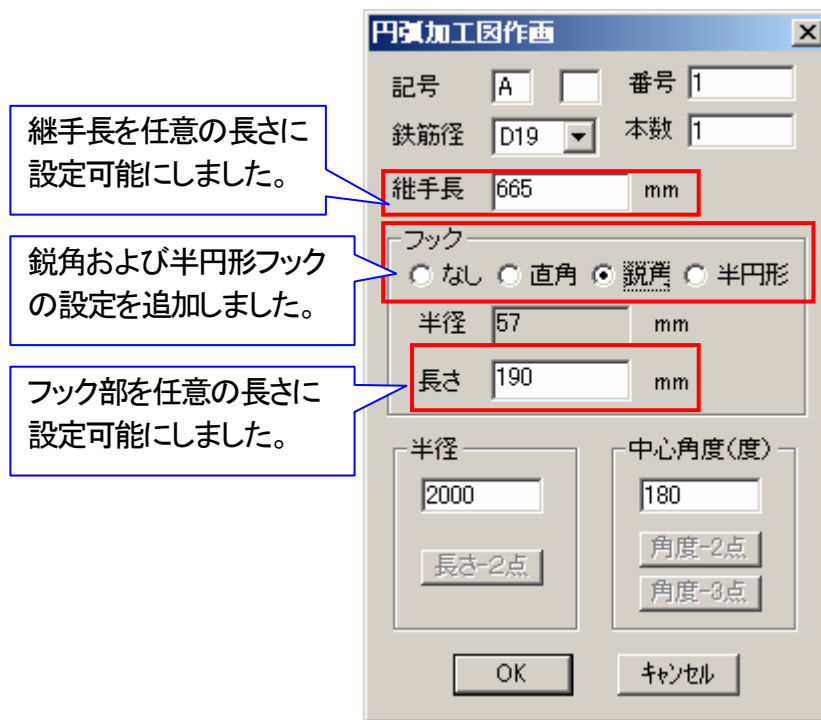
- ・円弧加工図作画コマンドを機能強化しました。
継手長を任意の長さに設定可能にしました。
鋭角フックおよび半円形フックの設定を追加しました。
- ・円加工図作画コマンドを機能強化しました。
継手長を任意の長さに設定可能にしました。
円弧加工図作画と同様のフックの設定を追加しました。
フックなしの時に直径寸法で作図する設定を追加しました。

<プログラム修正>

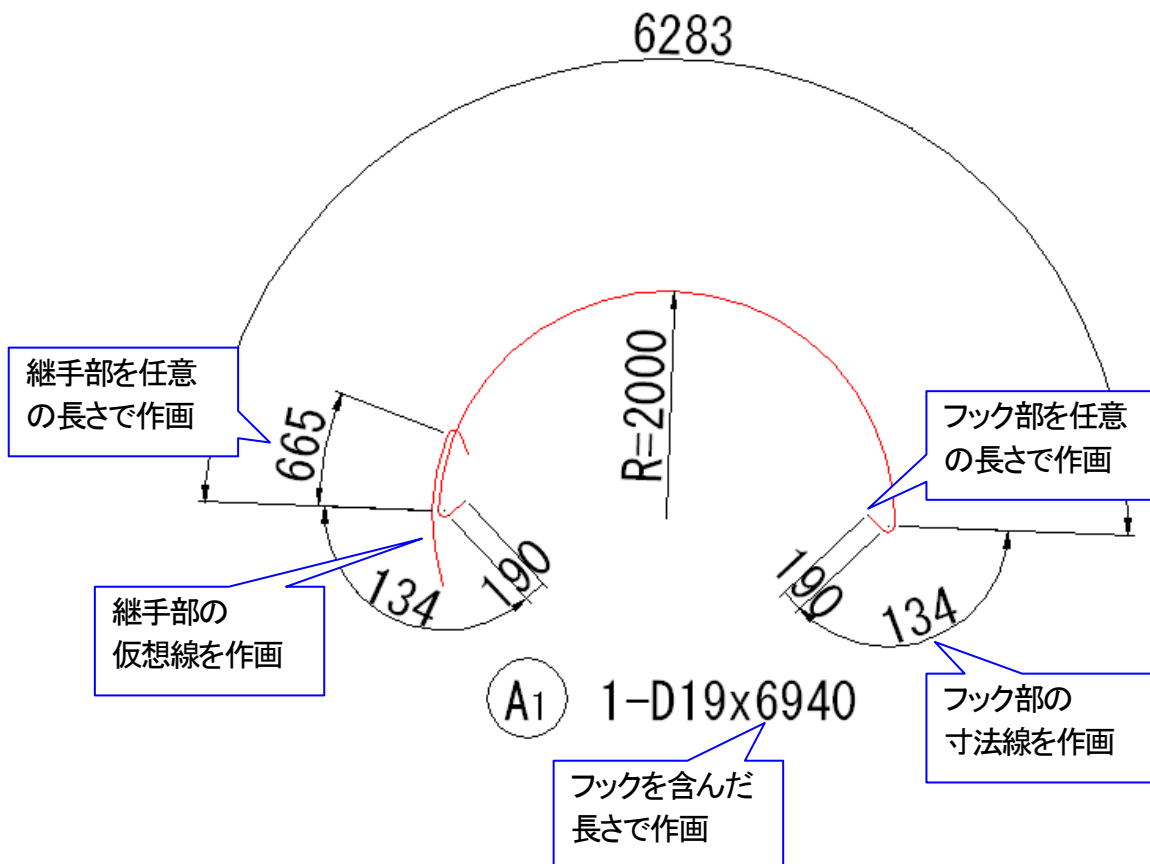
【共通】

- ・初期値保存コマンドで、初期値保存後にCADWAREを起動して寸法線を作図すると、寸法線矢印がユーザー定義になる不具合を修正しました。
- ・ImportGSPコマンドの設定で、図面テンプレートを「デフォルトテンプレートを使用する」にした時、存在しないテンプレートファイル名を指定している不具合を修正しました。
- ・ImportGSPで、加工図文字属性の平均長サイズ指定(Ver4.8.1対応)を考慮するよう修正しました。

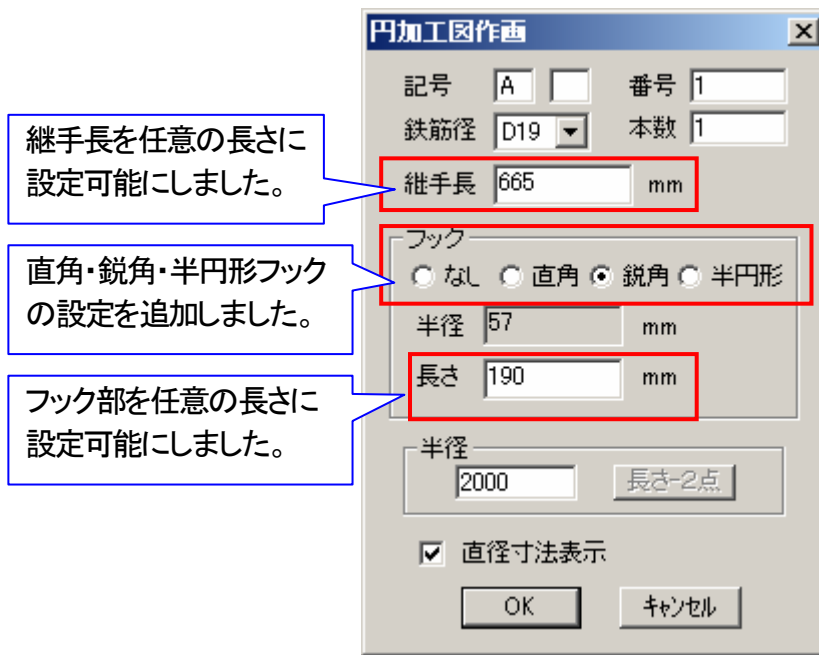
・円弧加工図作画コマンドを機能強化しました。



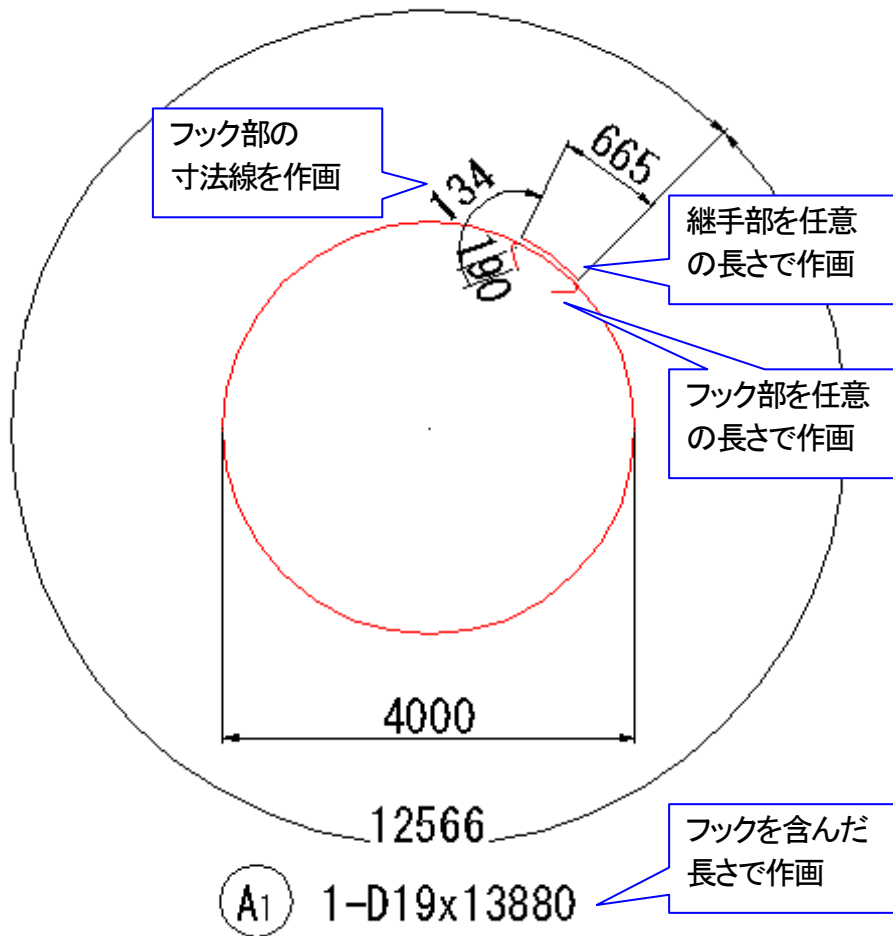
次のように作画します。



・円加工図作画コマンドを機能強化しました。



次のように作画します。



Ver4.9.0 新機能

・AutoCAD 2012/AutoCAD Map 3D 2012/AutoCAD Civil 3D 2012(32bit版)に対応しました。

<プログラム修正>

【共通】

- ・連続印刷で印刷設定を変更すると異常終了する不具合を修正しました。
- ・CADWARE設定の寸法線矢印をユーザー定義矢印→AutoCAD矢印に再修正しました。

【土木一般パッケージ】

- ・柱状図の文字高の入力値が正常に反映しない不具合を修正しました。

【建設CALSパッケージ】

- ・トンネル設計／本体工補強鉄筋図の鉄筋画層設定の設定ミスを修正しました。

【RC配筋図パッケージ】

- ・鉄筋番号引き出しコマンドで加工図文字属性の設定値が変わってしまう不具合を修正しました。

Ver4.8.1 新機能

<新機能>

【土木一般/パッケージ】

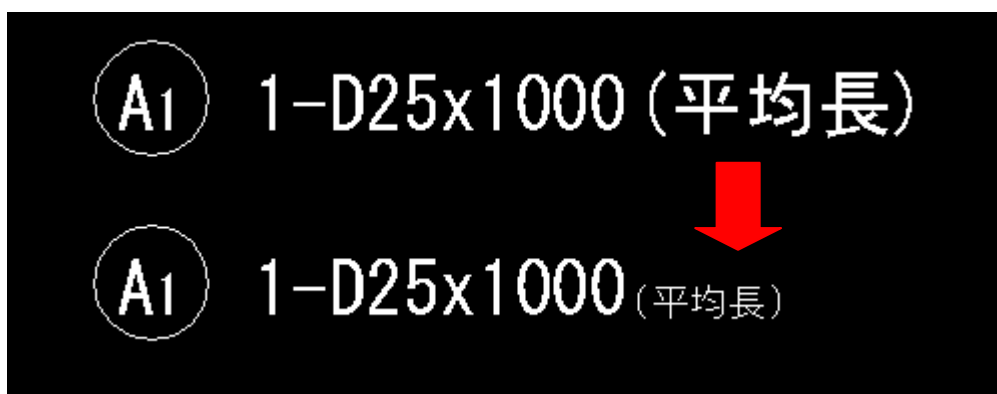
- ・面積ハッチングエクスポートコマンドで Excel2010 に対応しました。

【RC配筋図/パッケージ】

- ・加工図文字属性設定で（平均長）の文字サイズを指定できるように機能修正しました。
（平均長）部分の文字サイズを小さく設定して作図できます。

加工図文字の大きさ、スペース

R	7	mm	H4	2.5	mm
H1	3.5	mm	W4	1	高さの係数
W1	1	高さの係数	H5	3.5	mm
H3	2.5	mm	W5	1	高さの係数
W3	1	高さの係数	US1	0	mm
H2	2.5	mm	US2	1.6	mm
W2	1	高さの係数	US3	1	mm
			SP1	2.8	mm
			H6	1.8	mm
			W6	1	高さの係数



<プログラム修正>

【共通】

- ・ImportGSPで破線など線種が反映しない不具合を修正しました。(AutoCAD 2011限定の問題)

【汎用パッケージ】

- ・枠外削除コマンドが動作しない不具合を修正しました。(AutoCAD 2011限定の問題)

Ver4.8.0 新機能

・AutoCAD 2011/AutoCAD Map 3D 2011/AutoCAD Civil 3D 2011 (32bit版)に対応しました。

Ver4.7.1 新機能

<新機能>

【汎用パッケージ】

- ・汎用パッケージに「ブロック配置」コマンドを追加しました。

【土木一般パッケージ】

- ・「SIMAファイル読み込み」コマンドを追加しました。

<プログラム修正>

【共通】

- ・CADWARE設定(cadware.cnf)で@寸法自動修正の初期値を修正しました。

【土木一般パッケージ】

- ・面積表コマンドでメートル単位の値が1/1000になる不具合を修正しました。
- ・線形作画でラウンド測点以外(1+2.345等)の入力不具合を修正しました。

【建設CALSパッケージ】

- ・DWGクリーンで線種生成モードの設定が無効になる不具合を修正しました。

【RC配筋図パッケージ】

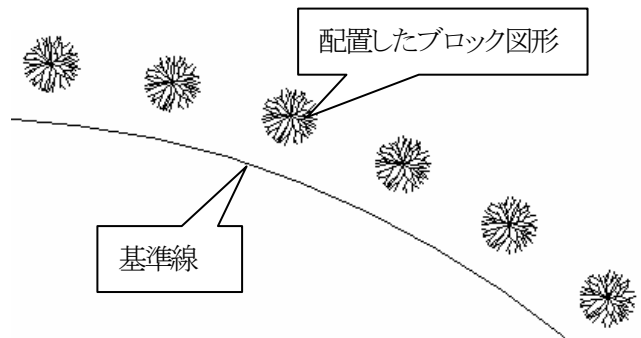
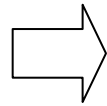
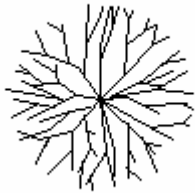
- ・鉄筋断面作画でピッチ方向線を基準にピッチが反映しない不具合を修正しました。
- ・加工図文字属性設定(cwrcinit.tbl)で文字高、幅係数の初期値を修正しました。
- ・加工図文字属性で平均長の作画位置を修正しました。
- ・加工図変化長表作画で平均の数値が正常に表示されない不具合を修正しました。
- ・加工図変化長表作画で変化数を2ヶ所にするとフリーズする不具合を修正しました。
- ・重量表作画の文字フォントをMSゴシックで作図するように修正しました。

<新機能>

・汎用パッケージ/「ブロック配置」コマンド

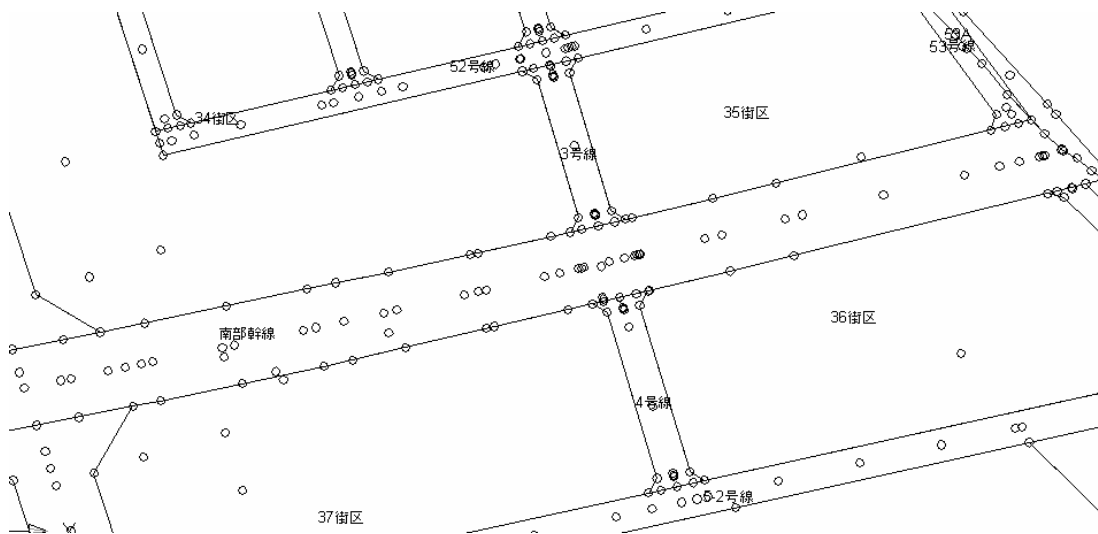
基準線からの角度、離れ、向きなどを指定してブロック図形を配置します。

配置するブロック図形



・土木一般パッケージ/「SIMAファイル読み込み」コマンド

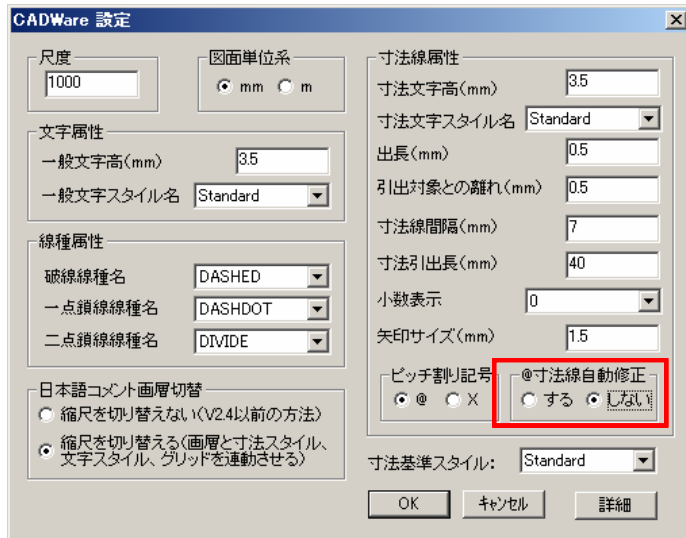
SIMA ファイルから、路線や画地の情報を読み込み、図化します。



<プログラム修正>

- ・CADWARE 設定(cadware.cnf)で@寸法自動修正の初期値を修正しました。

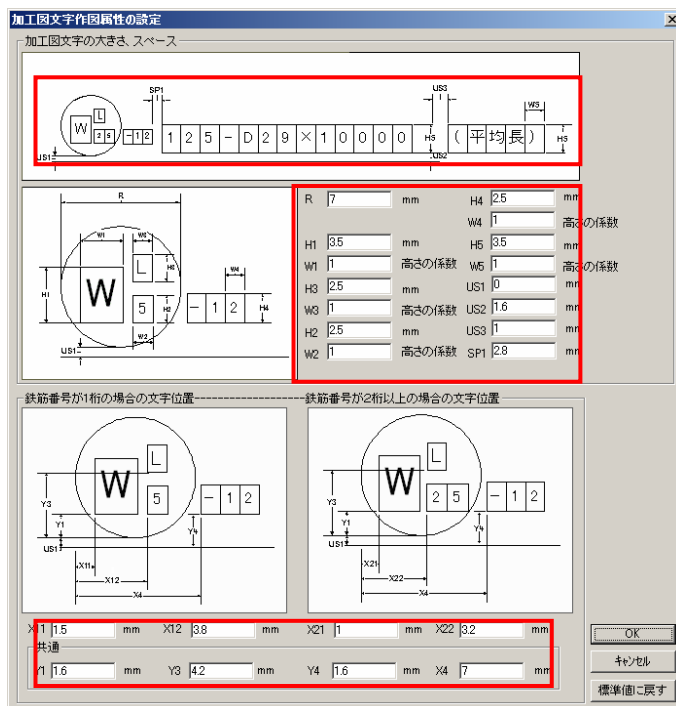
@寸法線自動設定を「しない」にして、@表現の寸法値を自動更新しないようにしました。



- ・加工図文字属性設定(cwrcinit.tbl)で文字高、幅係数の初期値を修正しました。

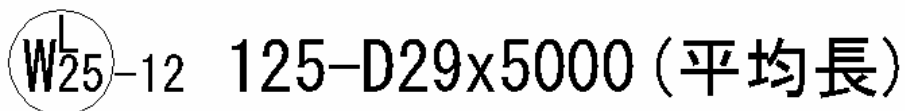
CAD 製図基準の文字高指定に合わせ、文字高を 3.5、小文字高を 2.5 に初期値を修正しました。

また、MS ゴシック幅係数 1.0 で作図する事を前提に、配置バランスを考慮して初期値を調整しました。



- ・加工図文字属性で平均長の作画位置を修正しました。

(平均長)の作画位置を、加工図文字の上部から右側に変更しました。



Ver4.7.0 新機能

- ・AutoCAD 2010/AutoCAD Map 3D 2010/AutoCAD Civil 3D 2010に対応しました。
AutoCAD 2007-2009対応版と、AutoCAD 2010-2012対応版に導入プログラムが分かれます。

【汎用パッケージ】

- ・「角度分割線」コマンドを追加しました。
- ・「重心位置」コマンドを追加しました。
- ・「隅切り」コマンドを追加しました。
- ・「フィールド一括変換」コマンドを追加しました。
- ・「ショートオブジェクトを削除」コマンドを追加しました。
- ・「ポリライン方向反転」コマンドを追加しました。
- ・「スプライン→ポリライン一括変換」コマンドを追加しました。
- ・「3D→2Dポリライン変換」コマンドを追加しました。
- ・「枠外削除」コマンドを追加しました。
- ・「位置合わせ」コマンドを追加しました。
- ・「朱書き」を記入するコマンド群を追加しました。

【土木一般パッケージ】

- ・「面積表設定」コマンドを追加しました。
- ・「自動三斜分割」コマンドを追加しました。
- ・「ヘロン分割」コマンドを追加しました。
- ・「面積表」コマンドを追加しました。
- ・「ヘロン面積表」コマンドを追加しました。
- ・「座標面積表」コマンドを追加しました。

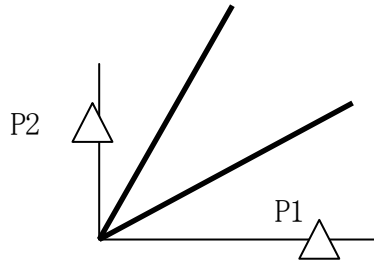
【建設CALSパッケージ】

- ・「CALSファイル名保存」コマンドを追加しました。
- ・「CALSファイル名変換」コマンドを追加しました。
- ・「フィールド一括変換」コマンドの追加に合わせて、レイヤ作成ウィザードで使用する図枠テンプレートファイル(dwt)を更新しました。

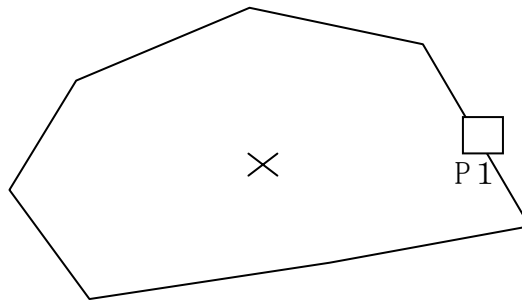
新機能説明

【汎用パッケージ】

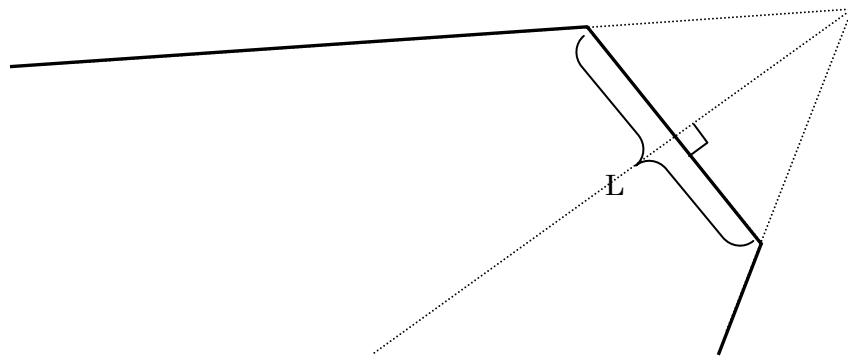
- 「角度分割線」 コマンド
指示された2辺間に、角度分割した線分を作図します。



- 「重心位置」 コマンド
指示されたポリラインの重心位置に、X マークを作図します。



- 「隅切り」 コマンド
連続するポリライン構成線分と隅切り対角線長さを指定することにより、隅切り作図を行います。

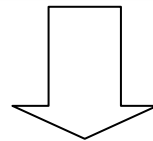


- 「フィールド一括変換」コマンド

図面内に配置されたフィールド値（文字列）を編集します。
複数の図面を一括処理できます。

例えば図面タイトルにフィールド値を設定しておき、Excel 上で複数図面の変更後のフィールド値を指定し、コマンド実行によりフィールド値（マルチテキスト）をまとめて修正することができます。

工事名	工事名		
図面名	図面名		
作成年月日	2009年12月31日		
縮尺	1 : 100	図面番号	1 / 1
会社名	受注会社名		
事業者名	発注事業者名		



工事名	国道999号道路詳細設計		
図面名	平面図(1)		
作成年月日	2009年5月31日		
縮尺	1 : 1000	図面番号	1 / 20
会社名	株式会社横河技術情報		
事業者名	○×国道工事事務所		

本コマンドではAutoCAD コマンドによる事前操作が必要です。

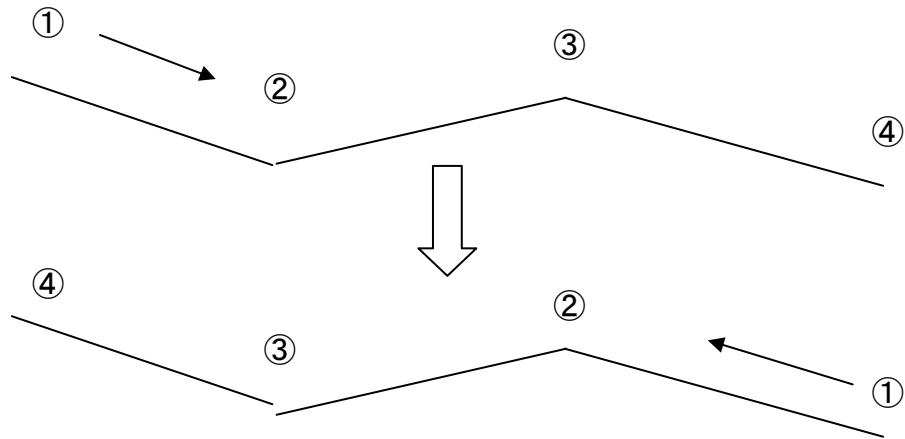
- ①AutoCAD の「図面のプロパティ」 (DWGPROPS) でフィールド値を設定します。
- ②AutoCAD の「フィールド」 (FIELD) コマンドで、フィールド値（マルチテキスト）を設置します。

テンプレートファイルを発注官庁毎に下記フォルダに用意しています。

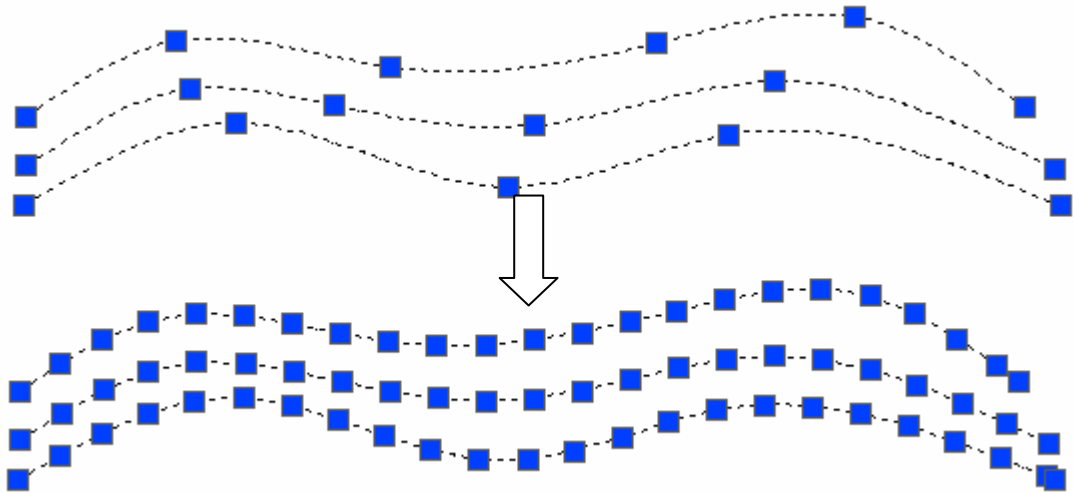
C:\Program Files\YTI\CADWare20**\20**\template

- 「ショートオブジェクトを削除」コマンド
図面内の短いオブジェクトを削除します。

- 「ポリライン方向反転」コマンド
ポリラインの作図順序を反転します。

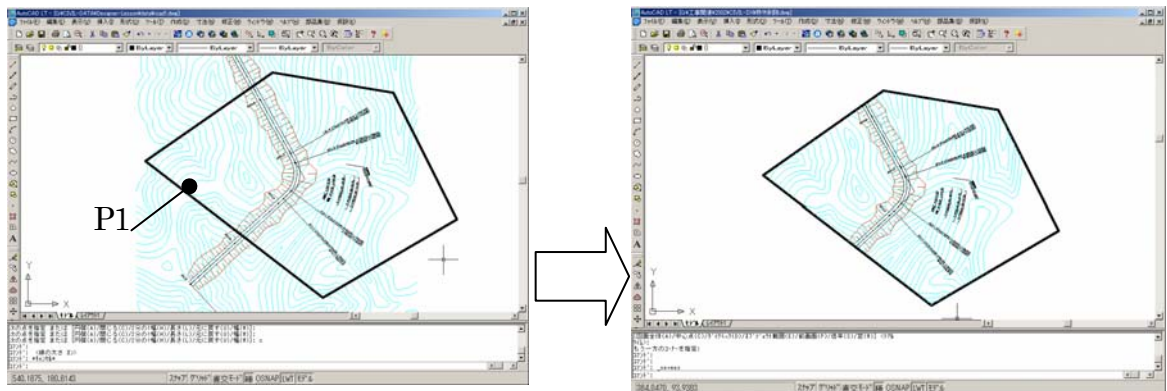


- 「スプライン→ポリライン一括変換」コマンド
複数のオブジェクトを選択して、スプラインからポリラインに一括変換します。



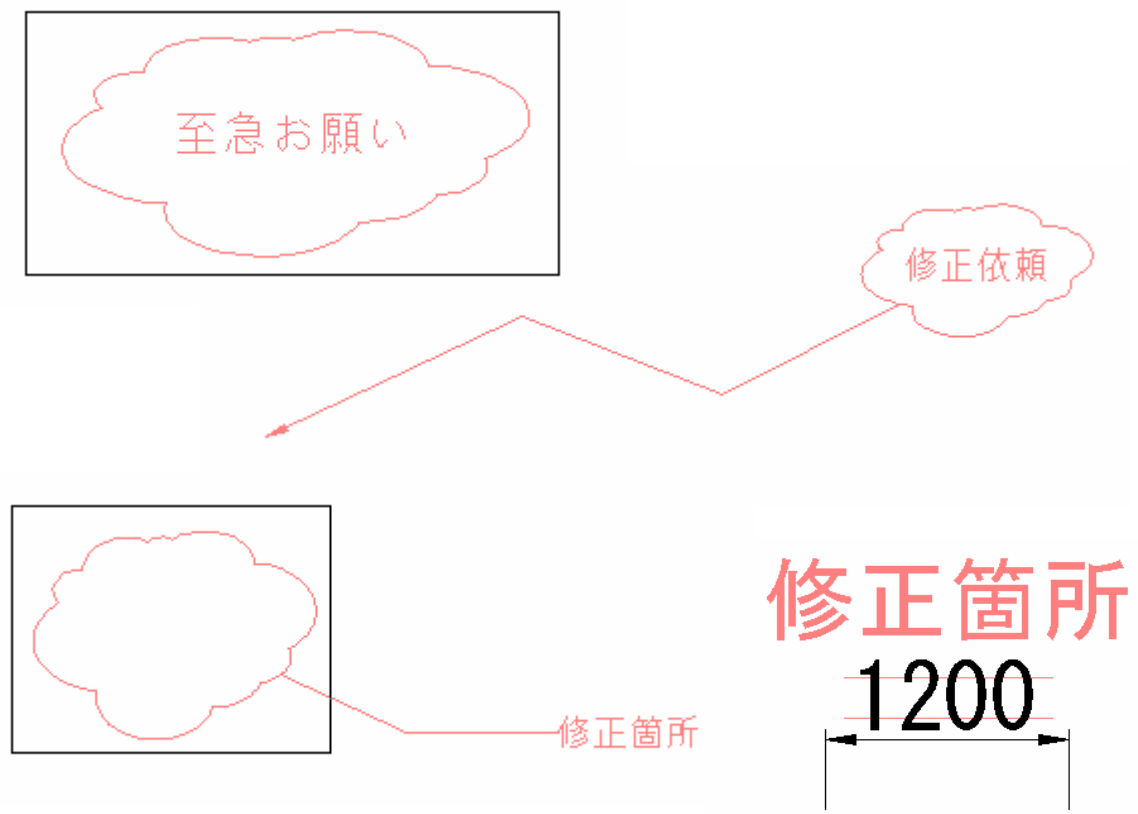
- 「3D→2Dポリライン変換」コマンド
3Dポリラインから2Dポリラインに、複数のオブジェクトを選択して一括変換します。

- 「枠外削除」 コマンド
指示範囲枠外の図形を削除します。



- 「位置合わせ」 コマンド
指示された図形の移動、回転、尺度変更を行います。

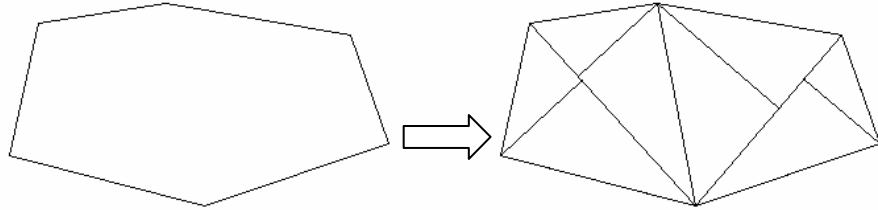
- 「朱書き」を記入するコマンド群
雲マーク、雲マーク引き出し、引き出し雲、レ点、修正記入 など



【土木一般パッケージ】

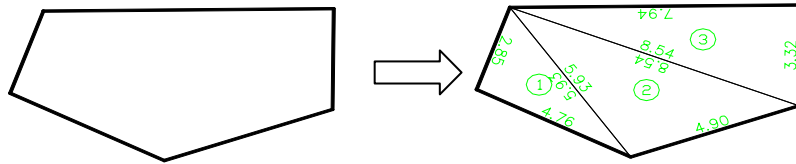
- 「自動三斜分割」コマンド

閉領域を元に、三斜図形を自動作成します。



- 「ヘロン分割」コマンド

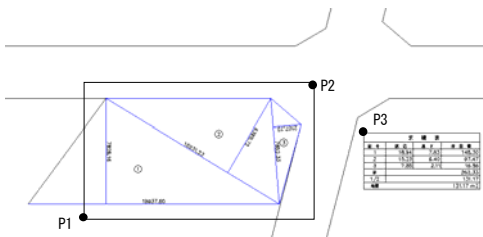
閉領域をもとに、ヘロン図形を自動作成します。



- 「面積表」コマンド

三斜図形をもとに敷地面積表を自動作成します。

AutoCADの画面上または表計算ソフト（EXCEL）上に作表します。

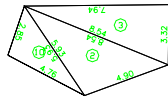


	A	B	C	D	E	G	H	I	J
1									
2		面積表							
3		記号	底辺	高さ	他面積				
4		1	18.84	7.83	146.25				
5		2	15.23	6.40	87.46				
6		3	7.85	2.11	16.55				
7		計			250.26				
8		地積			131.13				

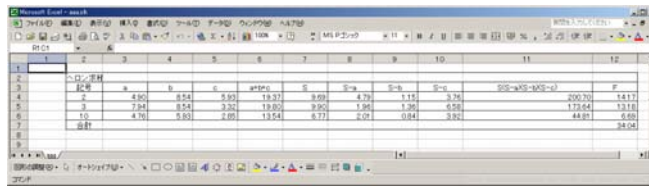
- 「ヘロン面積表」コマンド

ヘロン図形をもとに、ヘロン面積表を自動作成します。

AutoCADの画面上または表計算ソフト (EXCEL) 上に作表します。



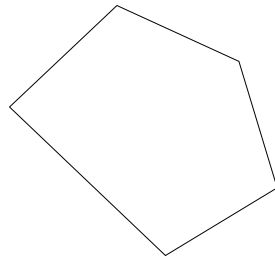
ヘロン面積表										
辺長	a	b	c	a+b+c	S	S-a	S-b	S-c	S(S-a)(S-b)(S-c)	F
2	4.90	8.54	5.93	19.37	9.69	4.79	1.15	3.76	200.70	14.17
3	7.94	8.54	3.32	19.80	9.90	1.96	1.36	6.58	173.64	13.18
10	4.76	5.93	2.85	13.54	6.77	2.01	0.84	3.92	44.81	6.69
合計										34.04



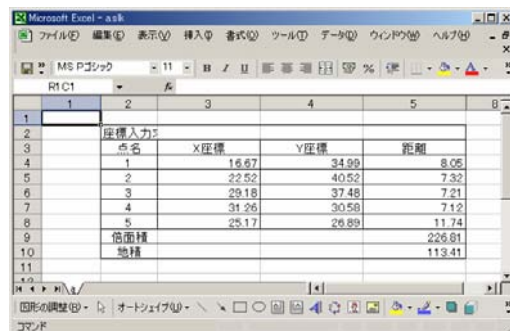
- 「座標面積表」コマンド

ポリライン図形をもとに、座標面積表を自動作成します。

AutoCADの画面上または表計算ソフト (EXCEL) 上に作表します。



座標計算面積表			
点名	X座標	Y座標	距離
1	16.67	34.99	8.05
2	22.52	40.52	7.32
3	29.18	37.48	7.21
4	31.26	30.58	7.12
5	25.17	26.89	11.74
倍面積			226.81
面積			113.41



【建設CALSパッケージ】

- ・「CALSファイル名保存」コマンド

国土交通省のCAD製図基準に準じたファイル名を命名し、ファイルの保存を行います。

CALSファイル保存

CALSファイル名: ① D ② 0 ③④ LC ⑤⑥⑦ 000 ⑧ 0 .dwg

①: ライフサイクル (アルファベット1文字) 設計

②: 整理番号 (0~9,A~Z) 計画

③④: 図面種別 (アルファベット2文字)

項目 : 道路設計

図面名: 位置図

⑤⑥⑦: 図面番号 (000~999)

⑧: 改訂履歴 (0~9,A~Z,最終はZ)

保存 キャンセル

- ・「CALSファイル名変換」コマンド

国土交通省のCAD製図基準に準じたファイル名を一括で変換します。

ファイル名変更

変更前ファイル名

ライフサイクル	整理番号	改訂履歴
S	1	0

>>

変更後ファイル名

ライフサイクル	整理番号	改訂履歴
D	2	1

対象フォルダ

同名のファイルが存在したら上書きする

変換 閉じる

Ver4.6.1 新機能

- ・CAD製図基準 平成20年5月版に対応しました。

【建設CALSパッケージ】

《レイヤ作成ウィザード》

《レイヤ変換》

- ・CAD製図基準 平成20年5月版のテンプレートファイルを追加しました。
- ・テンプレートファイルの発行年月の選択機能を追加しました。
平成20年5月版(最新基準)、平成16年6月版(旧基準)など発行年月別を選択できるようにしました。別紙に説明を追記しました。

【RC配筋図パッケージ】

《重量表作画》

- ・重量表の外枠線と罫線のレイヤを分けて作図する機能を追加しました。
別紙に説明を追記しました。
- ・重量表のマンガ番号一覧表を追加しました。

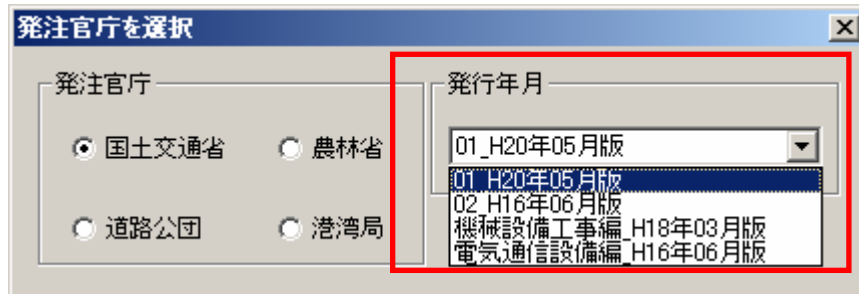
Ver4.6.0 新機能

- ・AutoCAD 2009/AutoCAD Map 3D 2009/AutoCAD Civil 3D 2009に対応しました。
AutoCAD 2007～2009までを統合インストーラにまとめました。
- ・Windows Vista(32bit版のみ)に対応しました。(別途設定が必要です)
導入用CD-ROM画面上にVista用の詳細資料を用意しました。

新機能説明

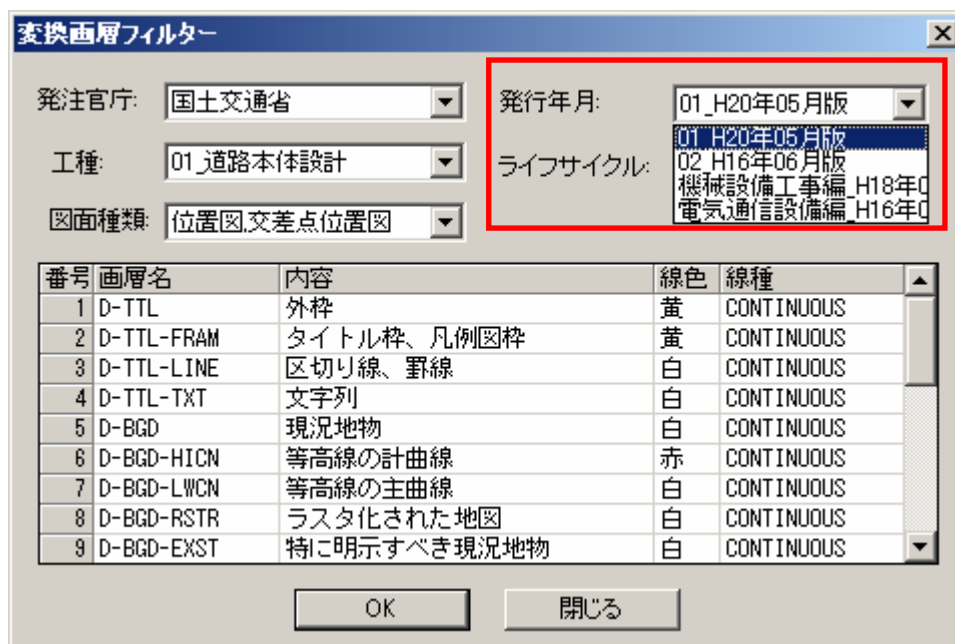
《レイヤ作成ウィザード》

- ・テンプレートファイルの発行年月の選択機能を追加しました。



《レイヤ変換》

- ・テンプレートファイルの発行年月の選択機能を追加しました。



《重量表作画》

- 重量表の外枠線と罫線のレイヤを分けて作図する機能を追加しました。

画層設定

鉄筋線画層	D-STR-STR1
鉄筋寸法線画層	D-STR-DIM
鉄筋引出し線画層	D-STR-HTXT
鉄筋引出し文字画層	D-STR-HTXT
加工図鉄筋線画層	D-STR-STR2
加工図寸法線画層	D-STR-DIM
加工図文字画層	D-STR-TXT
重量表タイトル画層	D-MTR
重量表図枠画層	D-MTR-FRAM
重量表区切り線、罫線画層	D-MTR-LINE
重量表文字列画層	D-MTR-TXT
重量表数量表示文字列画層	D-MTR-TXT

OK キャンセル

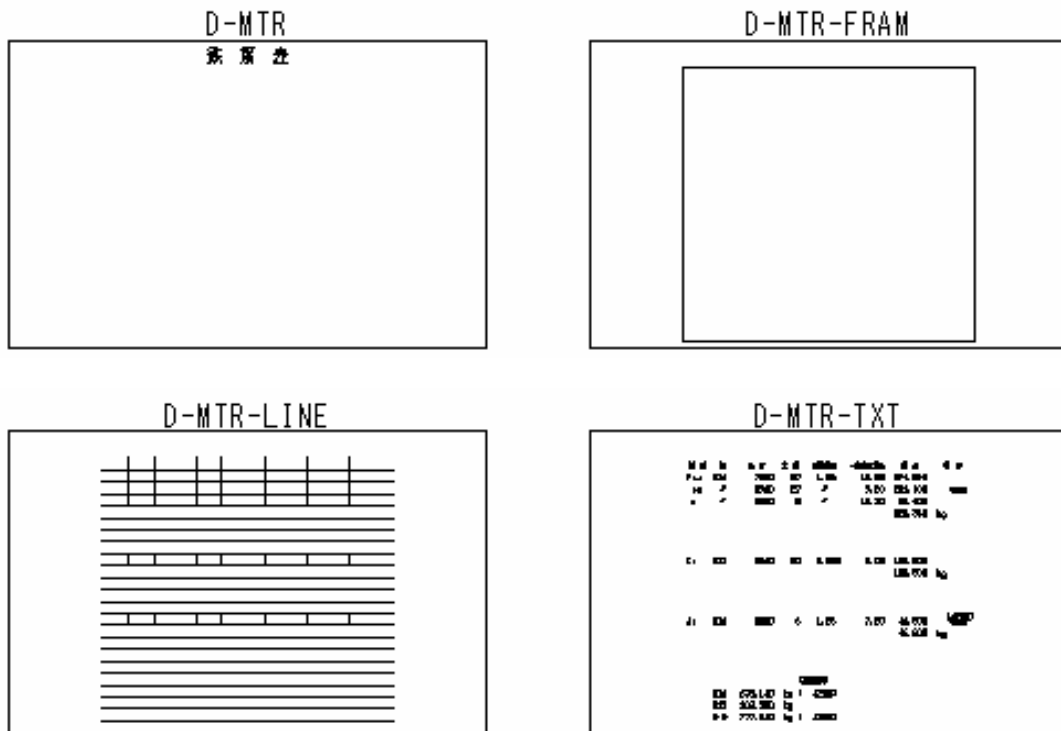
重量表の作図結果

全体表示

鉄筋表

部材	種	長さ	本数	単位	重量	重量	重量
E1c1	106	7000	27	1.55	10.92	294.690	
E1c	106	5820	27	1.55	9.30	241.110	199
E	106	6900	27	1.55	10.92	294.690	
						680.490	kg
K1c	103	6060	30	0.995	6.05	182.500	
K1	103	6060	30	0.995	6.05	182.500	kg
A1c	106	5000	6	1.55	7.80	45.600	500
A1	106	5000	6	1.55	7.80	45.600	kg
(計)							
						777.690	kg (428E)
						102.500	kg
						777.690	kg (428E)

レイヤの内訳



Ver4.5 新機能

<新機能>

- AutoCAD 2008/AutoCAD Map 3D 2008/AutoCAD Civil 3D 2008に対応しました。

【汎用パッケージ】

- 連続数値旗上げコマンドを追加しました。
- 全角→半角文字列一括置換コマンドを追加しました。
- グループ選択切替コマンドを追加しました。

<プログラム修正>

以下の障害を修正しました。

【共通】

《CAD Ware設定》

- 寸法線属性の寸法線矢印タイプの選択欄を除き、現在のAutoCAD設定を使用するように修正しました。

《ImportGSP》

- AutoCAD 2008シリーズで破線部分を実線で作図する障害を修正しました。
※R2008では「2007/10/24 線種の問題修正パッチ」が必要です。
※表示されない場合は再作図 (regen) してください。

【建設CALSパッケージ】

《DWGクリーン》

- 2007/2008版で画層削除時の*選択不具合を修正しました。

【RC配筋図パッケージ】

《重量表編集》

- ”現在の設定を～初期値にする”を正常動作するように修正しました。
※CADWAREを再起動した後、重量表作成の初期値として反映します。
- 最終行が改行される時、イメージ図の表示がおかしい障害を修正しました。
- 全角フォルダにあるファイルの指定ができない障害を修正しました。
- 2007/2008版でレジストリ情報に関するエラーを修正しました。

《ラップ・フック長テーブル編集》

- 2007/2008版でレジストリ情報に関するエラーを修正しました。

新コマンド説明

《連続数値旗上げ》

通し番号で数値を旗上げ作画します。

連続数値旗上げ-設定

引き出し線

作図する

引き出し角度: 60.000

引き出し高さ: 15.000

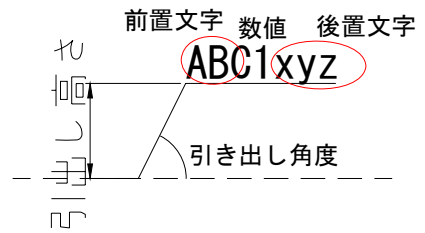
OK

Cancel

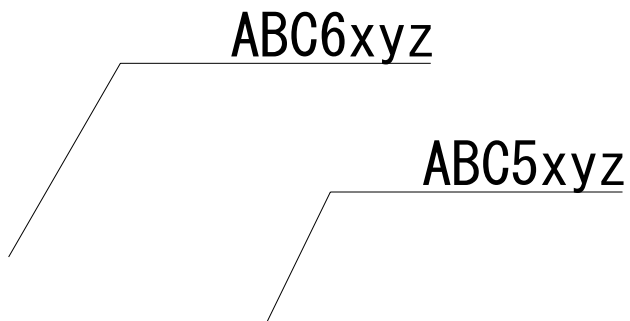
前置後置文字

前置文字 数値 後置文字

ABC 1 xyz



【作画例】



《全角→半角一括置換》

図面中の全角文字(英数字, 一部の記号)を半角文字に置き換えます。

【変換される文字列】

- ・英字(A B C D E F G H I J K L M N O P Q R S T U V W X Y Z
a b c d e f g h i j k l m n o p q r s t u v w x y z)
- ・数字(1 2 3 4 5 6 7 8 9 0)
- ・記号(. , / “ () ‘ - = + *)
- ・全角スペース()

【作画例】

変換前

全角文字 A B C 1 2 3
半角文字 ABC123

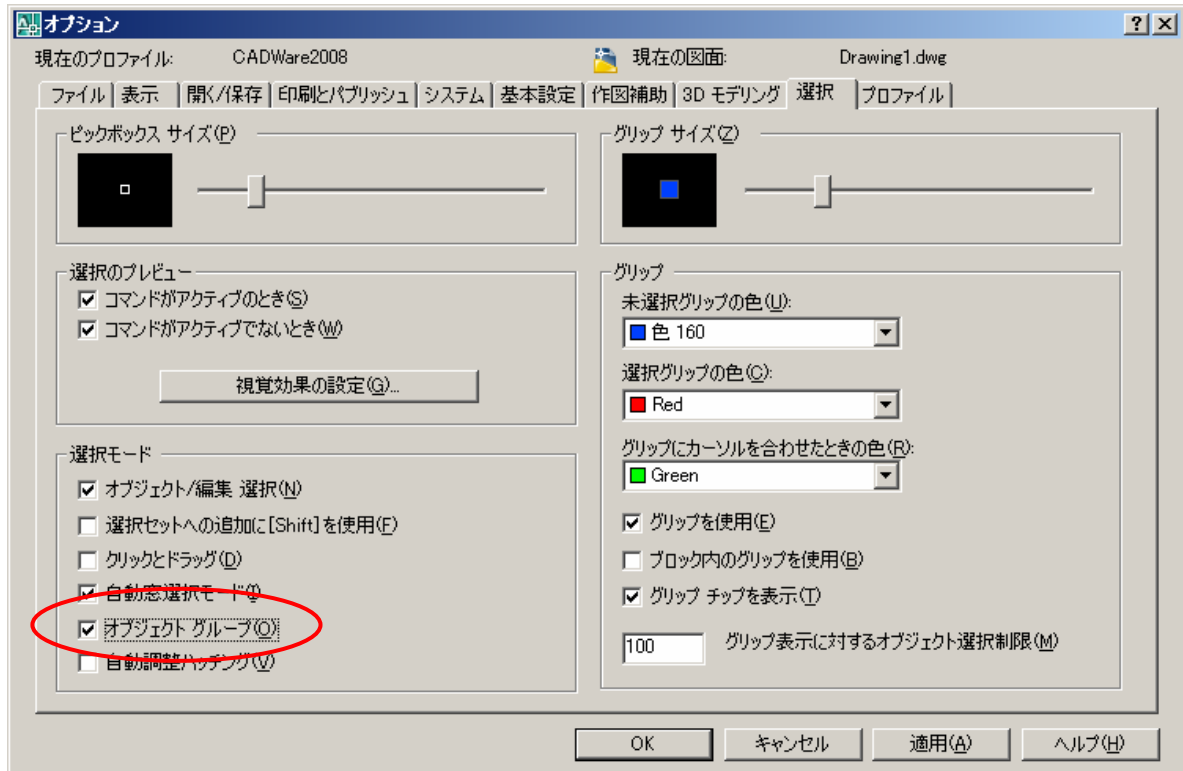
変換後

全角文字 ABC123
半角文字 ABC123

※文字の書き出し位置、書き出し基準点は変更しません。

《グループ選択モード切替》

ボタンクリックのみでグループ選択のオン/オフを切り替えます。



Ver4.4 新機能

AutoCAD 2007/Autodesk Map 3D 2007/Autodesk Civil 3D 2007に対応しました。

Ver4.3 新機能

【汎用パッケージ】

<連続文字列置換>

- ・複数の図面で文字列の置換を一括処理できるように対応しました。

【RC配筋図パッケージ】

<鉄筋条件設定>

- ・寸法線矢印の設定でAutoCADデフォルト矢印の選択ができるように対応しました。
- ・加工図文字作図属性で枝番の位置指定ができるように対応しました。

<鉄筋番号引き出し2>

- ・断面用スタータップを引き出しできるように対応しました。

<鉄筋番号引き出し7>

- ・放射状タイプの鉄筋番号引き出しをするコマンドを追加しました。

<鉄筋番号チェック>

- ・図中の鉄筋引き出し線および加工図の一覧表を出力するコマンドを追加しました。

【小改訂版パッケージ】

<鉄筋外形寸法作図>

- ・外形寸法線旗上げの引き出し位置について修正しました。

Ver4.2 新機能

AutoCAD 2006/Autodesk Map 3D 2006/Autodesk Civil 3D 2006に対応しました。